

2019年3月27日
松山東雲女子大学

2021年度入試 大学入学者選抜について（予告）

松山東雲女子大学（人文科学部 心理子ども学科）では、アドミッションポリシーに沿った選抜を実施するために、2021年度入学者選抜について検討しています。現時点で決定している事項について、お知らせいたします。

1. 「学力の3要素」の評価

すべての入試区分において、「学力の3要素」を総合的・多面的に評価します。

- ① 「知識・技能」
- ② 「思考力・判断力・表現力」
- ③ 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」

2. 入試区分の変更

入試区分を次のとおり変更します。

- ① 「一般入試」＜変更前＞ ⇒ 「一般選抜」＜変更後＞
- ② 「AO入試」＜変更前＞ ⇒ 「総合型選抜」＜変更後＞
- ③ 「推薦入試」＜変更前＞ ⇒ 「学校推薦型選抜」＜変更後＞

3. 「総合型選抜」および「学校推薦型選抜」の入試日程の変更

「総合型選抜」の出願時期を9月以降、合格発表時期を11月以降とします。

「学校推薦型選抜」の出願時期を11月以降、合格発表時期を12月以降とします。

※「一般選抜」については、従前の一般入試と同様。

4. 「大学入学共通テスト」の利用について

現行の大学入試センター試験利用入試の枠組みを継承し、「大学入学共通テスト」を活用する入学試験を実施します。なお、大学入試センターが認定する英語外部資格・検定試験（認定試験）の活用については、現在検討中です。

5. 調査書等の出願書類の活用

受験生の「知識・技能」のほか、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価するため、調査書、志願理由書等をより積極的に活用する。

※ 上記は現時点のものであり、今後変更となる可能性があります。詳細は「学生募集要項」（2020年6月発表予定）等で発表します。